

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月30日	作成者名	香林 勉	評価者名	山本 義幸
-----	-------------	------	------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	08 着実な総合振興計画の実行に向けて	中心となる課	総務部・経営企画課
分野	03 効率的な行政運営	関係課	財務部・資産経営室
施策	85 民間活力の導入		
施策の目的	限られた経営資源の中で、市民満足度の高いサービスを実現するため、民間の持つノウハウや技術を新たな活力として行政サービスに導入し、効率的かつ高品質な行政運営を推進します。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	行革推進事業
取り組み②	公民連携推進事業
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
戸田市行財政改革プラン（第6次行政改革）の進捗率	「行財政改革プラン推進計画」における取り組みの達成比率	%	90	0	1.5	5.3	9.6	14.8	
公民連携有効活用数	公民連携による資産の新規有効活用件数	件	3	0	0	2	1	1	
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	これまでの行政改革において、効率的な行政運営のために指定管理者制度や業務委託等の活用、民設民営による施設の整備等を行ってきた。 今後は、民間活力の導入が積極的に図られるよう、庁内各部署において実施している取り組みについて、ノウハウや情報の集約、蓄積などを図る必要がある。また、公民連携窓口から民間活力の導入が積極的に図られるような仕組みづくりが必要である。 また、多様化する地域の課題の解決に向けて、NPO団体や市民との協働を推進する必要がある。	対応策	業務委託、指定管理者制度、NPOやまちづくり団体との協働等、どのような方法で行政サービスを実現していくかを、費用対効果に充分留意しつつ取り組んでいく。 また、戸田市行財政改革プラン（第6次行政改革）に基づく取組を進めていくとともに、戸田市公共施設再編プラン等に基づく公民連携による資産の有効活用についても検討を進めていく。 さらに、民間活力の導入が積極的に図られるよう公民連携を全庁的に推進していく。
----	---	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	戸田市行財政改革プラン（第6次行政改革）については、令和元年度末時点で総ての取り組みで概ね計画通りに進捗しており、同プランに基づき順調に推移している。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	引き続き、現行の第6次行財政改革推進プラン推進計画及び令和3年度からの(仮称)第7次行政改革に基づき取組を推進していく。 また、公民連携窓口を通じて新たな公民連携推進事業の取り組みを進めていく。 人員及び予算については、当面の間は現状を維持した中で検討していく。
→		

(評価者コメント)

社会構造の変化が進展し、自治体における人的・財政的な経営資源の制約が強まっている。その中であって、市民サービスの向上や質の高い公共サービスを継続していくため、民間活力の導入は必須であり、それを呼び込む工夫が求められる。 公民連携窓口は、先進自治体の事例等を参考としながら本市に合った形で進めていくことが重要である。
--

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月30日	作成者名	香林 勉	評価者名	山本 義幸
-----	-------------	------	------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事 業 区 分	事務事業評価の結果							★事務事業の方向性			R 3 予 算 額	事業費 うち 一般財源	
		R1決算額			事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト			
		R2予算額					施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性							
		事業費	うち一般財源														人件費
R3計画額																	
01 企画事務費 (経営企画課)																	
04		公民連携推進事業		任意	38											208	
					279												
		01 02 01 07 01 04			208	1	○	A	A	A	B	1	○	A			
		民間と行政がそれぞれの資源や特色を活かすことができる			208												208
				4,040													
xx 行革推進事業 (経営企画課)																	
00		行革推進事業		任意	0											0	
					0												
		01 xx xx xx xx 00			0	1	○	B	B	B	B	1	○	A			
		・行財政改革プランにおける具体的な取組を謳った行財政			0												0
				7,327													
計 (千円)					事業費	38										208	
					うち一般財源	38										208	

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和3年度で終了 8 令和2年度で終了 9 令和元年度で終了